

# 感染症発生状況

令和3年11月10日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和3年11月1日（月）～11月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】230名 【職員】9名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】56名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（88名）、咳・鼻水（76名）、嘔気・嘔吐（21名）、下痢・腹痛（18名）

疾病別：胃腸炎（21名）、気管支炎・肺炎（6名）、溶連菌感染症（1名）、

突発性発疹症（1名）

【職員】症状別：熱（5名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾患別：胃腸炎（1名）

**10月末から感染性胃腸炎が流行し始めています。**

**冬季はノロウイルスとロタウイルスの胃腸炎が流行します。**

**ノロウイルスはアルコール消毒が効果がないので注意してください。**

**便中より吐物中のウイルス飛沫のほうが感染の危険が高いため、**

**吐物の処理は感染マニュアルに沿って処理をお願いします。**

## 【症状別の発生状況】

胃腸炎 玉山、河南地域で増加しました。盛南、都南地域で減少しました。

気管支炎・肺炎 玉山、盛南地域で増加しました。

溶連菌感染症 都南地域で増加しました。河南地域で減少しました。

突発性発疹症 厨川地域で増加しました。河北、河南地域で減少しました。

## 【県の状況（10/25～10/31）】

感染性胃腸炎は、奥州地区の教育・保育施設でノロウイルスによる集団感染事例が発生しました。ノロウイルス等の胃腸炎ウイルスは、消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用し、塩素系薬剤による適切な処理をしましょう。

溶連菌咽頭炎は、例年冬に流行します。主な症状は、発熱、全身倦怠感、咽頭痛で、急性腎炎を併発することもあります。処方された薬は飲みきることが大切です。手洗いとうがいの励行と、患者との濃厚接触を避けることで予防をしましょう。

手足口病は、警報値（定点当たり患者数5人）を超えた地区はありませんでした。手洗いは石けんと流水で十分に行い、タオルの共用を避けることが大切です。

新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、3週続けてゼロでした。ワクチン接種後でも感染することがある点に留意し、3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）を徹底的に避ける、人と人の距離の確保、マスクの着用、手洗い、換気等の基本的な感染予防対策の継続をしましょう。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyuu/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】